



北小だより

札内東学園
幕別町立札内北小学校
Makubetsu Satsunaikita
Elementary School

令和6年11月20日
No.13

札内東学園の目指す子ども像 考え、行動する子ども・考動（こうどう）

「まなび からだ・こころ ふるさと」 ☆7つの目標:返事・あいさつ・あとしまつ・学習・運動・時間・言葉づかい

白人小との小小連携教育・札内東学園の取組「野遊びプログラム」

「野遊びプログラム」は、町内の事業者の協力のもと、自然との触れ合いや体験的な活動を通して、ふるさと幕別町を知り、自分との関わりを学ぶ教育プログラムです。今年度は、既に次のような取組を実施しています。白人小との小小連携教育は、中学校への進学を前に少しでも子供たちの交流が豊かになることを期待して取り組んでいます。

1年生:十勝ヒルズで、五感を使って様々な植物等に親しむ自然体験活動(生活科)

2年生:白人小2年生と十勝ヒルズで生き物探し(生活科)

3年生:白人小3年生と北王農林の畑でとうもろこしの収穫の学習(総合)

4年生:白人小4年生と自然災害時の対応等の防災教育(総合)



1年生



2年生



3年生



4年生

札内東学園実践交流会・札内東学園の取組

11月14日(木)に札内東学園の白人小と札内東中の教職員の方や学校運営協議会の方に御来校いただきました。

実践交流会は、札内東学園の目指す子ども像「考動(こうどう)」に向け、9年間を見通した系統的な取組の推進や教育内容の充実、児童生徒理解等を目的に実施しており、3年間に1度は各校が授業を公開することになっています。

参加者の方からは、「子供たちが楽しく学んでいますね。」「タブレット端末を活用した授業が進んでいますね。」「特別支援学級の自立活動が確実に実施されていますね。」などの声をいただき、私たちも充実感を味わうことができました。



地域学校協働活動「きたよ～」の皆様へ感謝



今年度も、地域学校協働本部地域プロデューサーの下山一志さんを中心に学校支援ボランティアの活動が進められています。今年度に入り、下校指導や図書室業務の補助、家庭科の実習補助などの活動にもお手伝いしていただきました。



「きたよ～」サポーターの活動の様子（ミシン実習補助〈左〉と調理実習補助〈右〉）

10月には5年生のミシンの実習の補助、11月には4年生の調理実習の補助として、各学級に入っていたいただき、北小サポーター「きたよ～」メンバーの内山さん、山本さん、玉川さん、工藤さんが子供たちと一緒に活動をしてくださいました。

「きたよ～」の活動に興味がある方は、ぜひ、北小まで御連絡ください。

放課後の校外生活

☆御家庭でも再確認をお願いします。

- ①日暮れが早くなっています。帰宅時刻を早めに！
- ②交差点では、左右を見て必ず安全確認してから横断を！
- ③暗い夜道は大変危険！自転車は早めのライト点灯！



学園(学校)評価への御協力をお願いします。

12月上旬にメールをします。
御協力のほど、お願いいたします。

2学期末を迎え、学園評価(学校評価)【保護者アンケート】と【児童アンケート】を実施します。それぞれの結果と教職員評価との相関からこれまでの教育活動の成果を確かめ、教育の質の向上や今後の改善に役立てていきます。なお、アンケート内容については小中一貫教育における評価改善を図るため、札内東学園の3校共通としております。お忙しいところ恐縮ですが、学園(学校)評価に御協力をよろしくお願いいたします。

なお、回答は、Webアンケートとしております。後日、マチコミメールでアンケートのお知らせをいたしますので、そちらで御確認の上、御回答くださいますようお願いいたします。

がんばる北小っ子!!

★子供たちのがんばりを紹介します。(敬称略)

- 税に関する絵はがきコンクール 入選 6年 山崎 薫
- 児童詩『サイロ』11月号 入選 4年 喜多 希楓
- 十勝毎日新聞社本別支局杯争奪第26回選抜少年野球大会 第3位 札内北フェニックス
- 第49回十勝選抜少年野球清水大会 第3位 札内北フェニックス 特別賞 6年 松浦 蒼空
6年 中山 琥太郎、猪岡 昂、松浦 蒼空、米田 陽空、三ツ山 瑛士、鈴木 開翔
5年 照井 蒼士、新津 遥斗、川崎 匠悟 4年 足利 凜太郎、笠松 明日馬、長尾 琉斗
4年 長尾 唯斗、村瀬 啓太、山田 泰雅 3年 松浦 陽向 1年 山田 龍季

北小の子供たちの活躍を紹介します。大会やコンクール等で入賞した際は、ぜひ報告してください。